

この筋子はいくらでしょうか？ イエス様のあがないの代価は、いくら？

by NCM2 CHOIR

オレゴン州の川に鮭を釣りにいった教友からこんな筋子一腹をいただきました。



すごい大きさです。ウェブで調べたところ、日本でしたら、この大きさだと 4,000 円くらいするらしいです。

彼女は 79 歳ですが、元気で川の中に胸まで浸かって捕まえたのだそうです。白人は鮭を釣っても筋子は捨てていくから、それももらってきたというのです。

私は知りませんでしたが、ウェブで調べて驚きました。鮭は生まれ故郷の川に産卵にいき、その道中で、身体も傷だらけになり、雌が産卵すると、そこに雄がきて受精。雌も雄も力つきて死ぬのだそうです。

産卵する為に帰ってきた鮭の卵ですから、熟した最高の卵です。産卵することが彼らの生きる目的なわけです。感動しました。そこを人間が横取りするわけです。死にもの狂いの旅を経た卵ですから、高くても然り、という気がします。鮭の両親は子供に生を与える為に死ぬのです。



<http://video.search.yahoo.co.jp/search?p=%E9%AE%AD%E3%81%AE%E7%94%A3%E5%8D%B5&tid=b488b6d08a4217c083828c22dda62384&ei=UTF-8&rkf=2&dd=1>

(YouTube 公式サイトより)

はっとイエス様が死をもって私たちの罪をあがない、私たちに永遠の命をくださったことと結びつきました。

もう12月。イエス様の御降誕を待ち望む待降節に入りました。

「神は、その一人子をお与えになったほどに、世を愛された。

独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。 ヨハネ 3:16 」

クリスマスおめでとうございます。

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

093-692-9200 (9:00~13:00)

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話&FAX

メール oriochurch@outlook.jp